

えっ!? 内視鏡検査、受けないの?

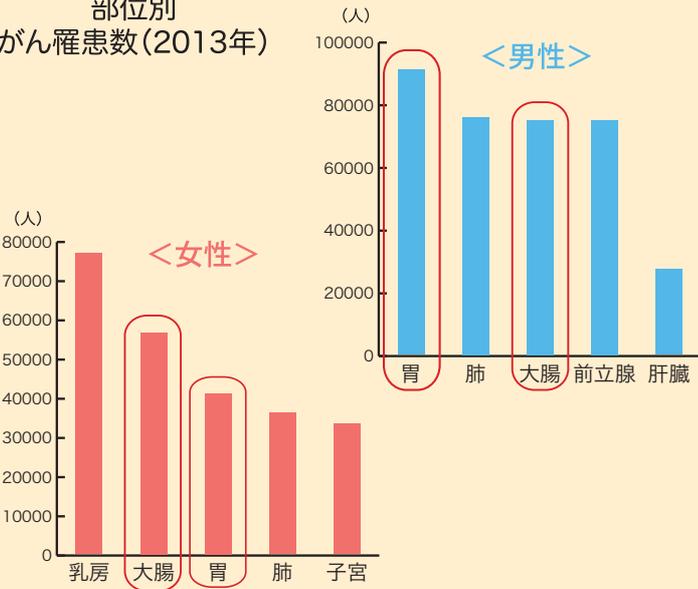
PL病院 内視鏡センター



がんは自覚症状なく あなたに忍び寄ってきます

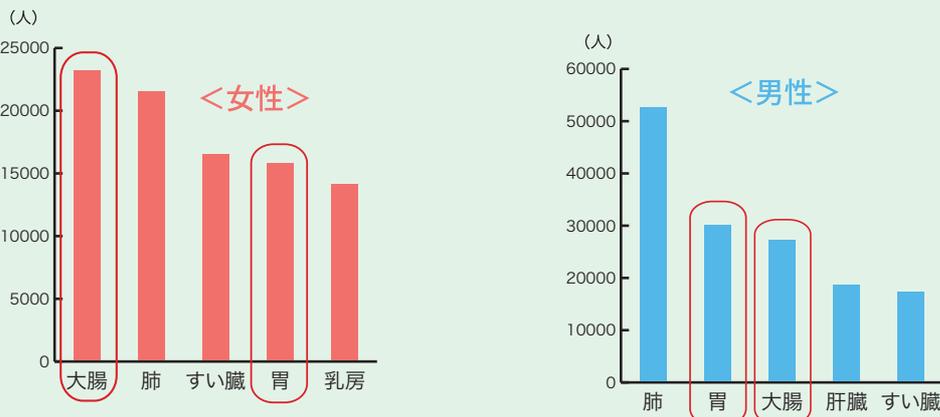
近年、がんにかかる患者さんの数が増加しています。その一方で、内視鏡治療の進歩によって、早期に発見し、治療を行えば治る可能性のある病気になってきています。しかし、初期のがんは自覚症状がほとんどありません。早期に発見するためには、自覚症状がなくても定期的に検診を受けることが重要です。

部位別
がん罹患数(2013年)



出典:がん情報サービス(国立がん研究センターがん対策情報センター)

部位別がん死亡者数(2016年)



出典:がん情報サービス(国立がん研究センターがん対策情報センター)



検査はこわい？

～鎮静剤を使うことも～

発見が遅れることほどこわいことはありません。内視鏡検査は、負担の少ない極細内視鏡や鼻から入れる経鼻内視鏡など、進化しています。また、鎮静剤を用いて内視鏡検査を行うことで、眠っている間に検査が終わっていたと感ずる方もいます。

検査は恥ずかしい？

～女性医師もいます～

特に大腸カメラは、恥ずかしいと感じる方もおられるのではないのでしょうか？当センターでは、女性医師も活躍しています。女性の患者さまで、希望される方は予約時に女性医師をご指名ください。

当日胃カメラも可能

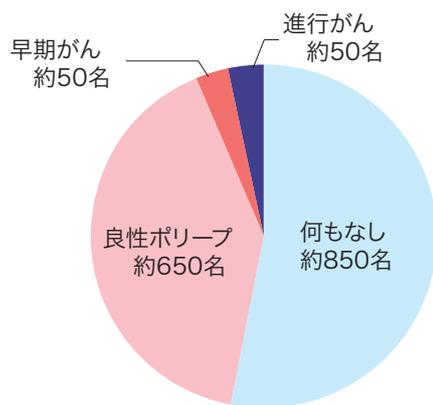
忙しい方、今すぐ検査してほしい方など、絶食されていたれば当日の胃カメラ検査も可能です。



PL病院内視鏡センターの実績



2016年1月～12月の大腸カメラ約1600名の結果(概算)



早期がんの約50名の方は、内視鏡治療のみで切除し、抗がん剤の必要もなく、がんを克服されました。進行がんの約50名の方は、手術や抗がん剤治療が必要となりました。



医療法人
宝生会

PL病院

〒584-8585大阪府富田林市新堂2204番地
TEL0721(24)3100 FAX0721(25)9405
<http://www.plhospital.or.jp>